車業を	21000	男女共同参画推進事業費			会計	1 一般会計	4//	政	策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	第4次高山市男女共同参画基本計画		
尹未石	番枝	カスス同多画社是学来員		予	款	2 総務費	合	分	分野 6 協働·行政		中华社画市業	男女共同参画推進事業			
+□ 717 ±⊞		+ D X 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	内線	算	項	1 総務管理費		公公		-					
担当誄		市民活動部 市民活動推進課	2396		目	10 市民活動推進費	ш	施	策	5	男女共同参画社会の実現	H27実施計画額	千円 1	化灯	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰	生(対象)	全市民	どうしたい	第4次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図る	概	事業の実施	- 男女共同参画意識の啓発 - 男女共同参画推進懇話会の開催
É	対	象者数	91,605 人	のか (意図)	第4次商山印ガ 女共 问 参回巻全計画の有美な推進を図る	要	手法(手段)	・男女共同参画推進懇話会の開催

2 事業の推移・結果(Do)

	H25		共同参画意識の啓発(共同参画講座・講演会の開 共同参画懇話会の開催							
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27	
	活動	里女井同参画推	進懇話会の開催		目標値	2	2	2	2	4
	指	3327113211			実績(見込)	2	2	2		
	標	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100		
	活動	ワーク・ライフ・ノ	(ランス啓発事業		目標値	5	10	10	10	
	指	, , , , , ,	·/// \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		実績(見込)	2	6	6		
	標	算出根拠等			達成率(%)	40	60	60		
	成	審議会への女性	の発用変	%	目標値	40	40	40	40	
	果指	会議去 の女目	50豆用牛	70	実績(見込)	29	31	31		次 年 度
成	標	算出根拠等	第4次高山市男女共同参画基本計画	•	達成率(%)	71	77	77		度
果					目標値					σ. 集
面					実績(見込)					実施方針
		算出根拠等			達成率(%)					プ 会
					目標値					32
					実績(見込)					
		算出根拠等		•	達成率(%)					⊐:
					目標値					
					実績(見込)					
		算出根拠等			達成率(%)					=
	補足									

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・市民等の意識を把握するなかで、効果的な取り組みをすすめる必要がある
----------------------------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	- 意識調査の結果を反映した啓発の実施 - 意識調査の結果やこれまでの成果の検証を踏まえた第4次男女共同参画基本計画の策定
	担	0	維持·改善	
2			拡大	・男女共同参画基本計画に基づき、事業所や地域と連携して男女共同参画に対する意識の高楊を図る
丘月	= = =		縮小	「カメ大川学画を全計画に至って、争未別や地域と建物してカメ大川学画に対する思識の同物を図る
0) 価		廃止検討	
ョ か		0	維持·改善	
J	次		拡大	・啓発活動について、セミナー等への参加者や事業所等への意識調査を継続的に実施するとともに、成果の可視化を図っていく必要がある。
齑	計価		縮小	る。 ・行政・地域・事業者が連携・協働した実効性ある取組みを進めていく必要がある。
	ш		廃止検討	

コスト面

1771 田						
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円) (A	1,196	1,341	1,341	1,557
		受益者1件当たり(円) (A/B)	13	15	15	17
	受益者	市民(4月1日現在) (B	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事 ・男女共同参画意識の啓発 内・男女共同参画推進懇話会の開催 容	要 求 の ポ・第42 イ イ ン ト	次男女共同参画基本計画の推進 女共同参画意識の啓発(テーマやターゲットを定めた実践的な内容の共同参画講座の実施など)	事業実施の課題	・発活動について、実効性のある取組みを進めていく必要がある 一ク・ライフ・パランスの推進に対する社会的要請の高まりに的確に対応していく必要がある
	7		題	

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	1,341	1,557	216	1,271	1,271		
B	国庫支出金			0				
J.	県支出金						・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
Þ	その他			0				
ā	一般財源	1,341	1,557	216	1,271	1,271		

事業名	21005 地域づくり活動支援事業費			会計	1	一般会計	40	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画		
尹朱七	地域ンペッル刺文法学来真		予	款	2	総務費	総合	分野	6	協働·行政	実施計画事業	地域づくり活動支援事業	長
担当課	市民活動部 市民活動推進課	内線	算	項	1	総務管理費	計画	基本施策	1	協働			公
担当部	印氏活動部 印氏活動推進課	2392		目	10	市民活動推進費		施策	1	協働のまちづくりによる地域力の向上	H27実施計画額	千円	क्य

・多様化する市民ニーズや地域課題を、地域が一体となって対応できるような 協働のまちづくりシステムを構築します ・協働のまちづくりにより地域失助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子 育と世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進め

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を	(対象)	全市民	どうしたい のか	地域力の向上を図り、地域課題の解決を推進する。	概	事業の実施 手法(手段)	各地区のまちづくり協議会等に対する財政支援
BS	対象	常者数	91,605 人		心域ガルドスと凶り、心域体性の呼べて推進する。	要	手法(手段)	古地企のよう ノヘケ 助成太守 (ペグケ の) 対 以 X IX

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績・町戸	事業(事業の整理) 内会活動や市民活動への支援 動のまちづくりについての議論の継続						
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	成日	町内会加入率		%	目標値				70.00
	果指	叫四五加八牛	•	70	実績(見込)	70.88	70.23	69.41	
	標	算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
成		算出根拠等			達成率(%)				
成果面					目標値				
血					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値		·		
					実績(見込)			-	
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足								

3 分析·評価(Check)

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・モデル地区における取り組みをすすめるとともに、各地区における組織の設立を支援
	担		維持·改善	
次		0	拡大	・各地区における協働のまちづくりの取り組みを推進するとともに、市民活動団体や事業者への周知を図る
年度	≘π		縮小	・町内会加入促進に向けた取り組みについて検討する
_o	曲		廃止検討	
実施	_		維持·改善	
方		0	拡大	・地域との議論を深め理解を得ながら、協働のまちづくりの取り組みを全市的に実践していく必要がある。
針	評価		縮小	・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある。
			廃止検討	

コスト面

			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
ı	コスト 指標		歳出(千円)	(A)	39,244	45,005	61,805	282,675
			受益者1件当たり(円)	(A/B)	423	489	675	3,086
		受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業・市内20地区のまちづくり協議会に対する財政的な支援
・人材育成のための講座等の開催
・町内会への加入促進
・町内会が維持管理する防犯灯の新設・改修・撤去に対する助成
・町内会条金施設の整備に対する助成
・町内会乗会施設の整備に対する助成
・町内会を施設の整備に対する助成
・町内会が維持管理する防犯灯の新設・改修・撤去に対する助成
・町内会が推持管理する防犯がの新設・改修・撤去に対する助成
・町内会が推持管理する防犯がの新設・改修・撤去に対する助成
・町内会が開発を促進するために必要な経費を計上
・参地区における「協働のまちづくり」の着実な推進を図る必要がある
・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある
・町内会加入促進に向けた更なる取り組み方法を検討する必要がある

	事業費(人件費除<)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	61,805	282,675	220,870	272,030	272,030		
87	国庫支出金	11,000	10,000	△ 1,000	10,000			
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
内	その他			0	3,878	3,878		
1	一般財源	50,805	272,675	221,870	258,152	258,152		

車業を	1010 市民活動支援事業費		会計	1 一般会計	4//	政策	6	6 みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	市民活動応援指針	市	
尹未石	香枝	予	款	2 総務費	合	分野 分野	6	6 協働・行政	中华和亚本米	+	長	
+D 314 ==	+P124 m +P124 # # # #	内線	項	1 総務管理費	計画	基本施策	ž 1	1 協働		市民活動支援事業	公	-
担目詠	市民活動部 市民活動推進課	2394	目	10 市民活動推進費		施策	2	2 多様な主体が協働できる仕組みづくり	H27実施計画額	千円 1	ar u	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰	を(対象)	全市民	どうしたい	市民活動団体の力を高め、地域課題の解決に活かす	概	事業の実施	+0111 0+10
Ė	対	象者数	91,605 人	のか (意図)	・中氏活動団体の刀を高め、地域課題の解決に活かす	要	手法(手段)	・市民活動への支援

2 事業の推移・結果(Do)

	H25		舌動への支援 のまちづくりについての議論の継続						
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	主尼迁孙主授 建	助金交付団体件数	団体	目標値	10	10	10	10
	動指	中氏	助业文刊四体计数	4世	実績(見込)	4	8	10	
	標	算出根拠等			達成率(%)	40	80	100	
	成	市民活動団体登	绿件粉	団体	目標値	110	120	120	130
	果指	市民活動団体豆	球件数	4世	実績(見込)	114	119	129	
	標	算出根拠等			達成率(%)	104	99	108	
					目標値				
					実績(見込)				
成		算出根拠等			達成率(%)				
成果					目標値				
面					実績(見込)				
		算出根拠等		•	達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等		•	達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足								

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・市民活動団体とまちづくり協議会や行政との協働を促進する必要がある
----------------------------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

			対するな状況	・市民活動団体とまちづくりを担う組織との連携の強化
	担		維持·改善	
Z		0	拡大	・各地区における協働のまちづくりの取り組みを推進するとともに、市民活動団体や事業者への周知を図る
左	====		縮小	*音地区における励園のよう ブマグル取り組みを推進することでは、「中氏治動団体で事業者での同知を図る
0			廃止検討	
ラか			維持·改善	
J	次	0	拡大	・地域との議論を深め理解を得ながら、協働のまちづくりの取り組みを全市的に実践していく必要がある。
£	評		縮小	でから、1980年に入り、1980年によった。 1980年により、1980年によりにより、1980年によりにより、1980年により
	ш		廃止検討	

コスト面

コハー画							
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	3,601	4,459	6,193	5,434
211 113		受益者1件当たり(円)	(A/B)	39	48	68	59
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	6,193	5,434	△ 759	4,730	4,730		
87	国庫支出金			0				
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
内	その他			0				
哥	一般財源	6,193	5,434	△ 759	4,730	4,730		

車業を	都市交流促進事業費		会計	1 一般会計	4/3	政策	6 みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画	- -
尹 未七	番枝	予	款	2 総務費	合	分野	6 協働·行政	実施計画事業 都	製土大法紀光車業 長
+B 77 ==	市民活動部 市民活動推進課	内線	項	1 総務管理費	計画	基本施策	2 交流		72
1보 크 ax		2396	目	10 市民活動推進費		施策	1 交流の促進	H27実施計画額	[千円 ***

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰	き(対象)	全市民	どうしたい	・国内の姉妹友好都市(長野県松本市、神奈川県平塚市、福井県越前市、山形県上山市)との交流を推	概	事業の実施 手法(手段)	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施
É	交	付象者数	91,605 人	のか (意図)	進する。	要	手法(手段)	*向山中御中佐坊安貝云を中心とした文派争未の天施

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績・高山で	市都市提携委員会を中心とした事業の実施						
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	国内の姉妹友妇	7 *** ***	市	目標値	4	4	4	4
	動指	国内の姉妹及好	F有D [T] 30X	т	実績(見込)	4	4	4	
	標	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成	国内姉妹友好都	B市との交流人数(都市提携委員会事業及び支援	J	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
	果指	事業)		^	実績(見込)	1,773	694	1,000	
	標	算出根拠等	市民ツアー、民間団体交流等		達成率(%)	177	69	100	
					目標値				
					実績(見込)				
成		算出根拠等			達成率(%)				
成果					目標値				
面					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足								

3 分析・評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・市民レベルの交流の促進と新たな交流(経済・文化面等)の推進を図る必要がある
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・新たな交流(経済・文化面等)についての検討
	担	0	維持·改善	
次			拡大	・国内姉妹友好都市との交流を推進する
年度	評		縮小	「国門州外及対印印との文派で推進する
の	価		廃止検討	
実施	_	0	維持·改善	
方			拡大	・市民レベル(市民団体)の交流が進むよう取り組む必要がある。
針	評価		縮小	一中以で、46/中以田本/の文宗であるとなる自己のない。
	lmi		廃止検討	

コスト面

-, · · · ·							
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円) (A)	2,207	1,080	1,570	1,568
711 (17.5		受益者1件当たり(円) (A/	3)	24	12	17	17
	受益者	市民(4月1日現在) (3)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業 内容 ・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施 なが、 ・国内の姉妹友好都市との交流を推進する がイント

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	1,570	1,570 1,568		1,240	1,240				
A	国庫支出金			0				・財務部査定のとおり		
加				0			・積算内容を精査			
P	その他			0						
围	一般財源	1,570	1,568	△ 2	1,240	1,240				

主要4	21030	交通安全推進事業費			会計	1 一般会計	4//	政策		5 安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市交通安全計画	
尹未行	事未つ 番枝	人 庭女王推起李木黄		予	款	2 総務費	合	分野		5 基盤・安全	中华和本本学		-
+B 77 ≅	∌ .	十口江社前 十口江社林华州	内線	算	項	1 総務管理費	計画	基本施	策	8 安全		交通安全推進事業	
担当誄	ĸ	市民活動部 市民活動推進課	2397		目	10 市民活動推進費		施策		1 交通事故の防止	H27実施計画額	千円 ***	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を	全市民 全市民	どうしたい	・交通安全意識の高揚を図る	概	事業の実施	・交通安全教室の実施
的	対象	象者数 91,605 人		*文通女主志識の向物で凶る	要	手法(手段)	·普及啓発活動の実施 ·交通安全関係団体の支援

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績 ·普及	安全教室の実施 啓発活動の実施 安全関係団体の支援						
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	交通安全教室		件	目標値	80	80	80	80
	動指	又进女主牧主		IIT.	実績(見込)	54	61	62	
	標	算出根拠等	市内保育園、幼稚園、小中学校、長寿会組織数		達成率(%)	68	76	78	
	成	六 海車	产通事故死者数			0	0	0	0
	果指	又 世争 以 九 日 3				5	3	2	
	標	算出根拠等			達成率(%)				
	成	交通事故発生的	rt- 1864	件	目標値	300	300	300	300
	果指	又 世 争 収 光 工 1	T 9X	IT.	実績(見込)	218	208	167	
成	標	算出根拠等			達成率(%)				
成果一					目標値				
面					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足								

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・より効果的な取り組み手法について検討する必要がある
----------------------------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

	課題等に対する H26対応状況			・関係機関と推進体制等について協議
	担	0	維持·改善	
次			拡大	・交通安全意識の高揚を図る
年度			縮小	・関係機関と推進体制等について協議を継続する
_O	曲		廃止検討	
実施	_	0	維持·改善	
方	次		拡大	 (担当課評価に同じ)
針	評価		縮小	(だ当然計画に同じ)
	Щ		廃止検討	

コスト面

一八八四							
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	3,722	3,736	3,901	3,985
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	40	41	43	44
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

 事
 ・交通安全教室の実施
 事業
 ・交通安全意識の高揚を図る
 事業
 業業
 実施の高揚を図る
 のので
 が、イイント
 ・交通安全関係団体への支援
 ・交通安全意識の高揚を図る
 ののので
 課題

	事業費(人件費除<)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	3,901	3,985	84	3,901	3,901				
A	国庫支出金			0						
加	県支出金			0			・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり		
Þ	その他			0						
围	一般財源	3,901	3,985	84	3,901	3,901				

車業 夕	210	人権啓発事業費			会計	1 一般会計	6//	I	政策	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	高山市人権施策推進指針	#
尹未仁	番枝	入程台元子未具		予	款	2 総務費	合	3	分野	4	福祉・保健	中华社画市業	体砂及市券	長
+D 71/ 5E		+0410 +04144	内線	算	項	1 総務管理費	計画	基本	本施策	1	地域福祉	実施計画事業	人惟召光争朱	公
担国課	· ·	市民活動部 市民活動推進課	2396		目	10 市民活動推進費	回	ħ	施策	1	地域における支えあいの仕組みの強化	H27実施計画額	千円	北川

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰	進を(対象)	全市民	どうしたい		概	車業の実施	・人権啓発活動の実施
Á	Ż	对象者数	91,605 人	(舎団)	・高山市人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める	要	手法(手段)	・高山人権擁護委員協議会への助成

2 事業の推移・結果(Do)

		・人権啓発活動の実施(講演会の開催、懸垂幕の掲示、)・高山人権擁護委員協議会への助成指標名	人権だより 単位	目標·実績	パネル展の実施、人 H24	権標語募集等) H25	H26	H27	分	決算にお 析・評価 いになった
	活動指	人権講演会の実施	0	目標値 実績(見込)	1	1	1	1	4 今往	後の方向
	標	算出根拠等	·	達成率(%)	100	100	100			
	活	人権だよりの発行		目標値	12	12	12	12		題等に対で 16対応状
	動指	八世によりの元日	П	実績(見込)	12	12	12			
	標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		担	O 維
	活動	人権施策推進協議会の開催	0	目標値 実績(見込)	1	1	1	1	312	
	指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		次年度	
成果	-			目標値					の ¹ ¹¹	廃
面				実績(見込)					実施 二次	O 維
		算出根拠等		達成率(%)					方 次針 評	拡
				目標値					価	縮廃
				実績(見込)						疣
		算出根拠等		達成率(%)					コスト面	i
				目標値						
				実績(見込)					コスト	
		算出根拠等		達成率(%)					指標	
	補足									受 受

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・各種取組みを継続的に実施していく必要がある
91-5% TC-6- 57-58-KE	

向性(Action)

			対する 5状況	・人権施策推進指針に基づく啓発事業等の実施
	担	0	維持·改善	
カ			拡大	・人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める
年度	- ≘π		縮小	*人性肥泉推進相頭に至って、人権等生の理心に対する理解を深める
σ.	(曲)		廃止検討	
美		0	維持·改善	
, i	次		拡大	(担当課評価に同じ)
金	評価		縮小	\\ 三
	Щ		廃止検討	

一八八四							
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	1,030	931	1,268	1,152
711 177		受益者1件当たり(円)	(A/B)	11	10	14	13
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事 業 ・人権啓発活動の実施 ・高山人権擁護委員協議会への助成 の ポ・・人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める ・各種取組みを継続的に実施する必要がある

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	1,268	1,152	△ 116	1,028	1,028		
財	国庫支出金			0				
源	県支出金	540	339	△ 201	300	300	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
内	その他			0				
哥	一般財源	728	813	85	728	728		

á	名 番枝	平和推進事業費	予	会計款	1 一般会計 2 総務費		\$/A		6 みんなて6 協働、行	つくる持続可能なまち 政		根拠計画	市		発展の基礎と	なる「平和」の重要	‡を改めて認識する	機会を充実し
			9線 算	項	1 総務管理	費	計基	本施策	2 交流			実施計画事業	平和推進事業 公	和に関		揚を図ります	TE GOOD CHORES OF	MA E LIXO
18	課	市民活動部 市民活動推進課 2%	396	目	10 市民活動	推進費		施策	3 平和への)貢献	۱	27実施計画額	千円					
1	事業の目的	的·概要(Plan)																
i	誰を(対象		うしたい	. আ ≨n/−8	関する意識の高	+9 ≠ ∞ 7					概	事業の実施	・平和に関する啓発活動の実施					
	対象者数		(意図)	・十和に	対9 句思誠の向	物で凶る					要	手法(手段)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
事	事業の推	移・結果(Do)									3 分析	·評価(Check)					
H:	125実績	・高山市平和の日制定									分	は算における 折・評価で						
_		指標名		単位	目標·実績	H24	H25		H26	H27	明らか	になった課題						
					目標値													
					実績(見込)						4 今後	の方向性(Act	tion)					
	算出	根拠等		'	達成率(%)													
					目標値						課題	等に対する 対応状況	・平和の日関連事業の実施					
					実績(見込)						пис	1X3 NU 1X //U						
ı	算出	根拠等			達成率(%)							0 0 0 0 0 0 0						
					目標値						担	O 維持·改善						
					実績(見込)						次年度の 次年度の	拡大縮小	・戦後70年を踏まえた平和に対する意識の高揚を図る					
	算出	根拠等			達成率(%)						度一評	廃止検討						
					目標値						の 宝							
					実績(見込)						施二二	O 維持·改善						
	算出	根拠等			達成率(%)						方次	拡大縮小	(担当課評価に同じ)					
					目標値						針 評 価	施小 廃止検討						
					実績(見込)							廃止快討						
	算出	根拠等			達成率(%)						コスト面							
					目標値								事業費		H24	H25	H26	H27
					実績(見込)								(人件費を除き、繰越・補正を含む)		決算額	決算額	予算額	予算要求額
	算出	根拠等			達成率(%)						コスト 指標		歳出(千円)	(A)			4,000	1,1
有	補					'					11177		受益者1件当たり(円) (A/B)			44	
5	足											受益者	市民(4月1日現在)	(B)			91,605	91,6

事 東 ・高山市平和の日 容	の啓発と平和シンポジウムの開催	要求のポイント	・高山市平和の日を周知するとともに、平和への意識を醸成する	事業 実 ・各種取組みを継続的に 課題	実施する必要がある

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	4,000	1,156	△ 2,844	1,000	1,000		
8	国庫支出金			0				
JI.	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
P	その他			0				
围	一般財源	4,000	1,156	△ 2,844	1,000	1,000		

車業 4	61300	消費行政活動推進事業費			会計	1 一般会計	4/1	政策	策	5 安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	±	
尹未1	番枝	// // // // // // // // // // // // //		予	款	6 商工費	総合	分野	野	5 基盤·安全	中华社画市業	消費行政活動推進事業	-
+B 77 ≘	3	士尼江新加 士尼江新州准 理	内線	算	項	1 商工費	計画	基本抗	施策	8 安全		- T	
担当市	•	市民活動部 市民活動推進課	2396		目	3 消費行政費	i i	施领	策	3 消費トラブルの防止	H27実施計画額	千円 料	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰	性を(対象)	全市民	どうしたい	・消費生活の安定と向上を図る	概	事業の実施 手法(手段)	·消費生活相談 ·消費者啓発活動 ·価格動向調査
Ĥ	Ż	付象者数	91,605 人		*/用質生活の交走と同工を図る	要	手法(手段)	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績・価格	生活相談 ・商品量目立入調査 者啓発活動 ・商品量目試買調査 助向調査 首行政活性化基金の活用						
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	消費生活相談件	*h	件	目標値	140	140	140	140
	動指	用其工力和談目	-3X		実績(見込)	317	247	300	
	標	算出根拠等			達成率(%)	226	176	214	
	活	出前講座件数		件	目標値	15	15	15	15
	動指	山削舑庄计奴			実績(見込)	4	4	6	
	標	算出根拠等			達成率(%)	27	27	40	
	成	出前講座参加者数			目標値	500	500	500	500
	果指	山削縄圧沙加石	300	Α	実績(見込)	141	185	265	
成	標	算出根拠等			達成率(%)	28	37	53	
果	活	商品量目立入検	·*	件	目標値	2	2	2	2
面	動指	阿印里日立八快	3.1		実績(見込)	1	2	2	
	標	算出根拠等			達成率(%)	50	100	100	
	活動	立入検査実施店	结物	店	目標値	5	5	5	5
	動指	立八快且天旭店	研奴	Ą	実績(見込)	1	7	5	
	標	算出根拠等			達成率(%)	20	140	100	
			<u> </u>		目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・より効果的な取り組み手法について検討する必要がある
975771になって10米度	

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・消費生活相談に関する窓口機能の強化の検討
	担	0	維持·改善	
次			拡大	・消費生活の安定と向上を図る
年度	-m		縮小	1/月夏エルの女走と同工で囚る
σ	曲		廃止検討	
美施	-	0	維持·改善	
力	次		拡大	(担当課評価に同じ)
金	評価		縮小	(だ当然計画に同じ)
	Щ		廃止検討	

コスト面

一八 1 曲							
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	2,110	1,717	1,954	2,000
711 173		受益者1件当たり(円)	(A/B)	23	19	21	22
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

- 消費生活相談 - 消費者啓発活動 - 倘格動向調查 - 商品量目立入調查 - 商品量目試買調查	要求ののポールでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	事業実施のの課題
---	---	----------

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方	
	歳出(千円)	1,954	2,000	46	1,946	1,946			
財	国庫支出金								
源	県支出金	1,081	1,079	Δ 2	1,081	1,081	・要求どおり	・財務部査定のとおり	
内	その他			0					
司代	一般財源	873	921	48	865	865			

75	***	94100	社会教育推進事業費			会計	1 一般会計	4/0	政	策	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	高山市教育振興基本計画	市	
4	***1	番枝	社会教育推進于未具		予	款	9 教育費	合	分	野	3	教育・文化	宇佐計画車業	社会教育推進事業	長	_
+	和本語		市民活動部 市民活動推進課	内線	算	項	4 社会教育費	計画	基本	施策	2	生涯学習		位云秋月推進争朱 公	公约	
7.	出球		印氏活動部 印氏活動推進誅	2394		田	1 社会教育総務費		施策 3 学習成果の活用		学習成果の活用	H27実施計画額	千円 **	עיזו		

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰	を(対象)	全市民	どうしたい のか	・社会教育の推進を図る	概	事業の実施 手法(手段)	·社会教育委員会議の開催
ės.	対	象者数	91,605 人		・社会外員の推進で図る	要	手法(手段)	・社会教育推進事務

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績	社会教育委員会議の開催 社会教育推進事務						
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠	D.等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠	D.等		達成率(%)				
					目標値				_
					実績(見込)				
成果		算出根拠	但等		達成率(%)				
果面					目標値				
田					実績(見込)				
		算出根拠	D.等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠	D.等		達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠	D.\$		達成率(%)				
	補足								_

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・今後の社会教育のあるべき方向について引き続き検討する必要がある
	・予伎の任芸教育のあるへき方向について与さ載さ快討する必要がある

4 今後の方向性(Action)

			:対する 5状況	・協働のまちづくりの取り組みを踏まえた社会教育活動の推進体制の方針を決定
	担	0	維持·改善	
次	当課		拡大	・社会教育の推進を図る
年度	評		縮小	*社会教育の推進を図る
の	価		廃止検討	
実施	Ξ	0	維持·改善	
方	次		拡大	(担当課評価に同じ)
針	評価		縮小	()프크야라 [백년/
	щ		廃止検討	

コスト面

-								
			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
ı	コスト 指標		歳出(千円)	(A)	2,109	2,267	2,974	4,086
ı	,		受益者1件当たり(円)	(A/B)	23	25	32	45
ı		受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

_ <u>5</u>	予算編成(Action2)		
事業内容	・社会教育委員会議の開催 ・社会教育推進事務	要求ののポーンとは、対象を表現しています。	事業 実 施・社会教育委員のあり方等について検討する必要がある の 課 題

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	2,974	4,086	1,112	2,684	2,684		
Ę	国庫支出金			0				
2				0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
F	その他			0				
Ē	一般財源	2,974	4,086	1,112	2,684	2,684		

車 業 4	94110	市民憲章推進事業費			会計	1 一般会計	4//	政策	HZ.	3 生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	市	
尹未1	番枝	中人高手推進于未具		予	款	9 教育費	合	分野	ř	3 教育·文化	宇佐計画車業	市民憲章推進事業	
+B 77 ≅	B	市民活動部 市民活動推進課	内線	算	項	4 社会教育費	計画	基本抗	施策	2 生涯学習		公	
1 <u>2</u> = 1	*	印氏活動部 印氏活動推進課	2397		目	1 社会教育総務費	1	施贫	į	2 家庭や地域を大切にする意識の高揚	H27実施計画額	千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を	(対象)	全市民	どうしたい	・高山市民憲章の具現化を図る	概	事業の実施	- 古山土尺宝春析 労切益企。の土垣
的	対象	 含数	91,605 人	のか (意図)	・同山市氏原草の共城化を図る	要	手法(手段)	・高山市民憲章推進協議会への支援

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績・高山市民憲章推進協	â議会への支援						
		指標	名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	成	高山市民憲章推進協議会の会	吕田比粉	団体	目標値	110	110	110	110
	果指	同山川氏思早班延励議会の会	貝凹件奴	四种	実績(見込)	109	108	107	
	標	算出根拠等			達成率(%)	99	98	97	
	成	花いっぱい運動参加団体数		団体	目標値	140	140	140	140
	果指	100・川はい建動参加団体数		四种	実績(見込)	129	130	128	
	標	算出根拠等			達成率(%)	92	93	91	
					目標値				
					実績(見込)				
成		算出根拠等			達成率(%)				
成果					目標値				
面					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				·
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足								

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・地域振興特別予算の終期を見据えた花いっぱい運動のあり方についての検討など、更なる具現化に向けて取り組む必要がある
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

			-対する な状況	・地域振興特別予算の終期を見据えた花いっぱい運動のあり方についての方針の決定						
	担	0	維持·改善							
カ			拡大	・花いっぱい運動のあり方についての方針を踏まえた対応						
年度	= = = =		縮小	*166・月はい、運動のの9万円についての万里で晒みたた対心						
σ.	曲		廃止検討							
美		0	維持·改善							
ナ	次		拡大	・花いっぱい運動については、市全域での取り組み方針を明確にし、今後のあり方について検討する必要がある。						
金	評価		縮小	166、266、注意がについては、中土多くの水が高がたが高いたが高いでは、子体ののカガーという体制する必要がある。						
	Щ		廃止検討							

コスト面

一八八田							
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト指標		歳出(千円)	(A)	3,000	3,000	3,000	11,000
211 111		受益者1件当たり(円)	(A/B)	32	33	33	120
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

_ 5	予算編成(Action2)		
事業内容	・高山市民憲章推進協議会への支援	要求ののポイント	事業実施の課題

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	3,000	11,000	8,000	10,000	10,000		
目	国庫支出金			0				
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
内	その他			0				
副	一般財源	3,000	11,000	8,000	10,000	10,000		

事業名	94410 青少年健全育成事業費			会計	1	一般会計	445	政策	3	生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	高山市教育振興基本計画	#
尹未石	香枝		予	予 款 9 教育費	教育費	給合	分野	3	教育·文化	実施計画事業	青少年健全育成事業	長	
担当課	十日活動 十日活動拼光器	内線	算	項	4	社会教育費	計画	基本施策	2	生涯学習			公约
担目誌	市民活動部 市民活動推進課	2393		目	4	女性青少年推進費		施策	2	家庭や地域を大切にする意識の高揚	H27実施計画額	千円	ਮਾਹ

・子どもからお年寄りまで全ての市民のみなさんが社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で人間力が向上できる取り組みを進めます。

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰	を(対象)	全市民	どうしたい	・青少年健全育成団体の支援等を通じて健全な青少年を育成する	概	事業の実施	·青少年健全育成活動
B	対	才象者数	91,605 人		* 月少牛健主月成四体の又接守と廻しく健主な月少牛と月成する	要	手法(手段)	・青少年健全育成団体の活動に対する支援

2 事業の推移・結果(Do)

		業の推移・結果(Do) - 青少年健全育成活動 - 青少年健全育成団体の活動に対する支援						
		指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	青少年健全育成活動(市民参加型)	В	目標値	4	4	4	4
	動指	(少年の主張、写真・図画展)	1	実績(見込)	4	4	4	
	標	算出根拠等 少年の主張1日、写真・図画展3日		達成率(%)	100	100	100	
	活	子ども会リーダー研修会開催回数		目標値	2	2	2	2
	動指	100女ググ 明修女所催回数	П	実績(見込)	2	2	2	
	標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
	成	青少年健全育成活動市民来場者		目標値	1,100	1,100	1,100	1,100
	果指	(少年の主張、写真・図画展)		実績(見込)	1,080	977	888	
成	標	算出根拠等 少年の主張300人、写真・図画展800人		達成率(%)	98	89	81	
果	成果	子ども会リーダー研修会参加者数		目標値	300	300	300	300
面	未 指	10000 ア 明修安参加省数	^	実績(見込)	263	227	300	
	標	算出根拠等		達成率(%)	88	76	100	
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足							·

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・青少年健全育成団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について検討する必要がある
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・青少年健全育成団体等全市的な組織に対する支援のあり方等についての検討
	担	0	維持·改善	
次	当課		拡大	・青少年健全育成団体等全市的な組織に対する支援のあり方等についての検討結果を踏まえた対応
年 唐			縮小	日グ十世エ日成山平寸エ中川で配幌にかする人族ののソガ すに ンいての快割和木で晒よんた対応
σ	曲		廃止検討	
美施	-	0	維持·改善	
カ	次		拡大	・青少年健全育成団体等地域基幹組織に対する支援のあり方等について方向性を出す必要がある。
釒	評価		縮小	1 自少年誕主自成四陸寺地域委許超線に対する文法ののサガ寺についてガ門はど山すが安かのる。
			廃止検討	

コスト面

-7711	ш					
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コス 指標		歳出(千円)	2,78	2,950	2,870	2,615
		受益者1件当たり(円) (A/	30	32	31	29
	受益者	市民(4月1日現在) (92,86	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業 ・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援 ・青少年健全育成団体の活動に対する支援 超

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	2,870	2,615	△ 255	2,640	2,640				
g	国庫支出金			0						
7	県支出金			0		・要求どおり		・財務部査定のとおり		
P	その他			0						
ā	一般財源	2,870	2,615	△ 255	2,640	2,640				

Ī	事業名	94415	女性団体育成事業費			会計	1	一般会計	4//	政策	6	みんなでつくる持続可能なまち	根拠計画		市長公約	_
	尹未石	番枝	文任四桥月成于未复	予 款 9 教育費 分野 6 協働·行政 実施計画事業 女性団体育成事業			長									
ŀ				Name		女性団体育成事業	公	7								
- 1	担当課		市民活動部 市民活動推進課	PYNK		快	*	社会执行员	画	坐平池来		DDD (127)		1	% 5	7
	三二杯		市民石刻印 市民石刻正连 床	2393		目	4	女性青少年推進費		施策	5	男女共同参画社会の実現	H27実施計画額	千円 1	, J	

・子どもからお年寄りまで全ての市民のみなさんが社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で人間力が向上できる取り組みを進めます

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を(対	象) 女性市民(20歳以上の女性)	どうしたい	・女性の視点から身近な暮らしの中の問題を解決することを目指して活動している女性団体の育成を図	概	事業の実施 手法(手段)	・女性団体の活動に対する支援
B ⁴	対象者	数 39,615 人	(意図)	<u> న</u> .	要	手法(手段)	*ダ 江四 中の 右側 こ列する文法

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績 · 女	性団体の活動に対する支援						
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	地域衣法を日	的とした研修会の開催	0	目標値	5	5	2	2
	動指	地域又派とロ	的とした明吟会の所催	П	実績(見込)	5	5	2	
	標	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
成		算出根拠等			達成率(%)				
成果面					目標値				
田					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
	補足								

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・女性団体の活動に対する支援のあり方等についての検討		
	担	0	維持·改善			
次		女性団体の活動に対する支援のあり方等についての検討結果を踏まえた対応				
年度	評		縮小	スに国件の信動に対する文法のの7万寸についての狭計和木と組みたに対応		
の	価		廃止検討			
実施	_	0	維持·改善			
方	施 一 一		拡大	・女性団体等地域基幹組織に対する支援のあり方等について方向性を出す必要がある。		
針	評価		縮小	スに国性サ心外坐打和機に対する又はののソカサについてカ門はど出す必要がある。		
	ш		廃止検討			

コスト面

	コノニ国							
			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	コスト 指標		歳出(千円)	(A)	418	460	550	184
	711 177		受益者1件当たり(円)	(A/B)	10	12	14	5
		受益者	20歳以上の女性	(B)	40,079	39,758	39,615	39,615

5 予算編成(Action2)

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方	
	歳出(千円)	550	184	△ 366	190	190			
Ą	国庫支出金			0					
7	旧士山ム			0			・要求どおり	・財務部査定のとおり	
P	その他			0					
ā	一般財源	550	184	△ 366	190	190			

車業夕	94910	家庭教育充実事業費			会計	1 一般会計	4//5	絚	策	3	3 生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまち	根拠計画	高山市教育振興基本計画	市	
尹未乜	番枝	苏庭 教日儿大学未具		予	款	9 教育費	合	分	野	3	3 教育·文化	中长三田本米		長	
10 W 500		+ D 7 5 1 40	内線	算	項	4 社会教育	計画	基本	施策	2	2 生涯学習	夫施訂凹争来	家庭教育充実事業	公	-
担当誄	市長	民活動部 市民活動推進課	2394		目	9 生涯学習推進費		於	策	2	2 家庭や地域を大切にする意識の高揚	H27実施計画額	千円 **	#£7	

1 事業の目的・概要(Plan)

E	誰を	を(対象)	全市民	どうしたい	・家庭や地域とのかかわりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を実施する	概	事業の実施 手法(手段)	・家庭教育講座の開催
BS.	対針	象者数	91,605 人		* 殊庭 や地域とのかがインの中で教ん子の古んる フォルツののる 家庭教育を表記する	要	手法(手段)	**

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	・家庭教育講座の開催						
		指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	家庭教育充実事業の実施回数	0	目標値	360	360	360	360
	動指			実績(見込)	276	343	360	
	標	算出根拠等	•	達成率(%)	77	95	100	
	成日	家庭教育充実事業の参加人数		目標値	24,000	24,000	37,000	37,000
	果指	永庭教育儿关争来00 岁 加入数	٨.	実績(見込)	24,183	37,563	37,000	
	標	算出根拠等	•	達成率(%)	101	157	100	
				目標値				
				実績(見込)				
成		算出根拠等		達成率(%)				
成果面				目標値				
血				実績(見込)				
		算出根拠等	-	達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等	-	達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足							

3 分析·評価(Check)

H25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について引き続き検討する必要がある
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

			対する 5状況	・家庭教育のあり方についての検討(地域づくり型生涯学習のあり方についての検討とあわせて)
	担	0	維持·改善	
次			拡大	・家庭教育のあり方についての検討を踏まえた対応
年度			縮小	(目ののグガ)こうい (の快)で晒よたに対心
σ	曲		廃止検討	
美	_	0	維持·改善	
方	次		拡大	 (担当課評価に同じ)
針	評価		縮小	(注当疎計画)に同じ)
			廃止検討	

コスト面

			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	コスト 指標		歳出(千円)	(A)	1,835	1,854	2,215	2,229
	7111 1777		受益者1件当たり(円)	(A/B)	20	20	24	24
		受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

 事
 *家庭教育講座の開催

 内 : 高山市PTA連合会の活動に対する助成
 *家庭や地域とのかかわりの中で教え学び合えるつながりのある家庭教育を実施する

 PTAが行う地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する
 施の

 課題
 題

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方	
	歳出(千円)	2,215	2,229	14	1,760	1,760			
87	国庫支出金			0					
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり	
内	その他			0					
Ð	一般財源	2,215	2,229	14	1,760	1,760			